

令和六年度

人文学部

学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜

小論文

注意事項

- 一 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 二 問題用紙は三枚、解答用紙は二枚、下書き用紙は二枚です。
- 三 問題用紙、解答用紙、下書き用紙に不備がある場合は、直ちにその旨を監督者に申し出てください。
- 四 すべての解答用紙の所定の欄に、受験番号を記入してください。
- 五 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としません。
- 六 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

以下の文章を読んで、問いに答えなさい。

膨大な情報を学習して文章を生む対話型AI（人工知能）は、人を超える万能の道具にも思える。だが、認知科学が専門で人の言語学習に詳しい今井むつみ慶応大学教授は、AIは言葉の「意味」をわかっていない、と限界を明かす。今井さんにAIと人の違いを聞いた。

#### ■今回の論考

今井むつみ、川添愛「対談 わかりたいヒトとわかっているふりをするAI」(世界七月号)

「相手の要求をわかっているようにふるまう、それがものすごくうまい機械」

今井さんは雑誌の対談で、ChatGPT（チャットGPT）の印象をこう語った。これを受けて言語学者の川添愛さんは、チャットGPTは自然な単語の列を生成し、人が「良い」と判断しそうな答えを追求しているようだと言った。一方で「言葉と現実世界を結ぶ『意味論』のレベルが入っていない」と述べた。

今井さんは、子どもが言葉を習得する過程や、人の知識とは何かについて研究してきた。数や色、「愛」など言葉には抽象的な概念を指すものもある。言葉の意味を真に理解するには、現実世界から受け取る情報について、身体的な感覚を持つ必要があるというのが今井さんの考えだ。認知科学の世界では、これを「記号接地」と呼ぶ。

視覚と聴覚に障害があったヘレン・ケラーは、冷たい水に触れながらwaterという言葉を教わったとき、初めてその意味を理解した。人は「梅干し」と聞くと口につばが湧く。こうした言葉と感覚が結びつく記号接地を重視する今井さんは、身体のないAIは言葉の意味を理解していないとみている。

チャットGPTと人との違いはほかにもあるのか。今井さんに尋ねると、「学習の仕方が正反対」という答えが返ってきた。チャットGPTは、最初に膨大な言語データを与えられ、学習が始まる。その後、データの統計的な規則性を抽出し、この言葉の後にはこの言葉がふさわしい、という情報処理をしながら文章を生成する。「一言でいえば『次の単語予測機』です」

人間の赤ちゃんには大量の言語データを処理する力はない。それでも、自分の身体感覚に結びついたほんの少しの知識から、新たな知識を作ったり修正したりすることができ、これを繰り返すことで、知識体系を大きくしていく。この過程には、推論や仮説をたてる行為が含まれる。

チャットGPTの学習方法が人と違うとしても、大量の情報処理ができるなら、より正しい答えを導けるのでは？ 「AIは記号接地に基づく知識体系を持たないので、リンゴが木から落ちる理由を説明する万有引力のような法則を引き寄せることはできないでしょう」。

物が落ちる規則性は捉えられても、規則を解明することはできないという。すぐには結びつかない遠い概念から仮説を持つてくることが科学の大発見にはよくあると今井さんは説明する。人は直観をもとにした発想の転換をよくするが、AIはしない。

また、今井さんの実験では、チャットGPTが簡単な分数の問題を間違えることもあった。数を分けることについて記号接地できていないためだと分析する。

対談では、大学生の利用について「学問が身につかず損するのは自分だし、樂ができてよかったですと思えるならそれでもいいのかも」と話した。一方で、子どもの利用については、記号接地のない暗記学習につながる恐れがあると考えた。ただ、現実的には利用の機会は増えるだろう。今井さんは、大人と一緒にAIが誤る様子を体験しては、と提案する。「わからなければチャットGPTに聞けばいい、という意識付けを避けることが重要です」（真田香葉子）

問一 今井氏は人間とAIの違いはどこにあると考えているか、二〇〇字以内で要約しなさい。

問二 課題文を踏まえて、あなたの考えを、八〇〇字以内で述べなさい。

令和六年度 人文学部

学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜 小論文

解答用紙（二枚中一枚目）

問一

受験番号							

A large grid for writing the answer, consisting of 20 columns and 26 rows of small squares.

200

100

見本

令和六年度 人文学部

学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜 小論文

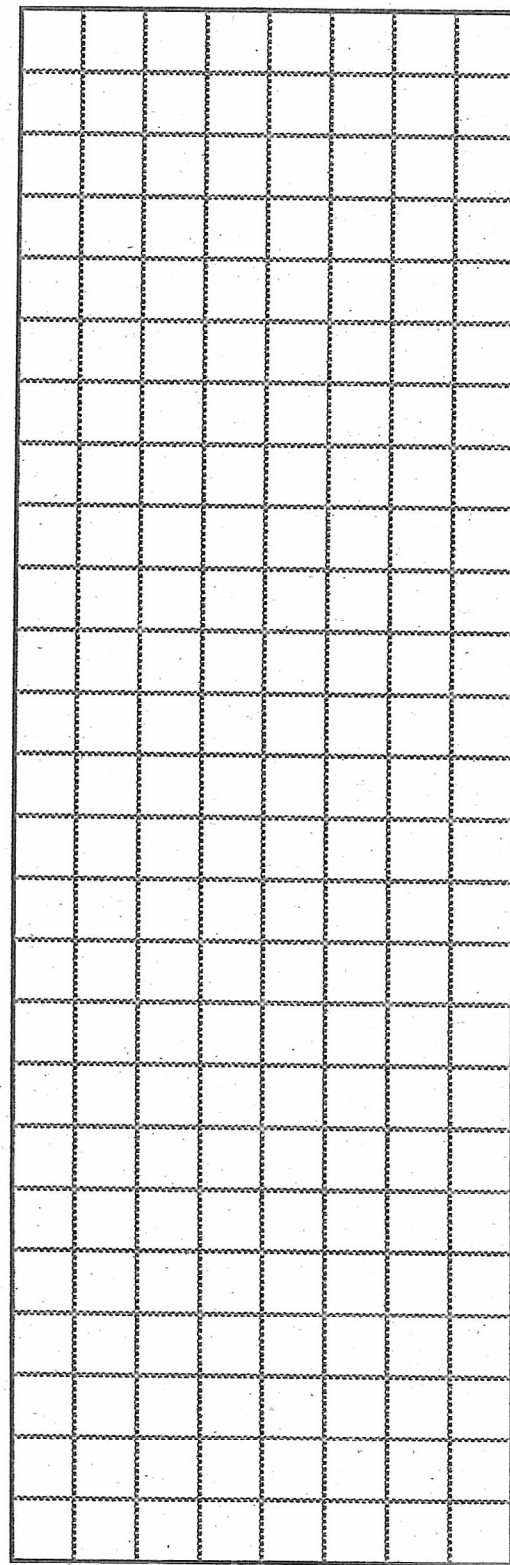
解答用紙（二枚中二枚目）

問二

A large grid for writing answers, with a horizontal axis labeled from 800 to 100. The grid consists of 20 columns and 30 rows. The horizontal axis is labeled with the numbers 800, 700, 600, 500, 400, 300, 200, and 100 from left to right. The grid is intended for writing the answer to Question 2.

受験番号				

下書き用紙（解答用紙ではありません）



200

100

下書き用紙（解答用紙ではありません）

